



市民相談はお気軽に 遠藤 みつひろ

090-6545-3849



朝霞市幸町 2-2-27
TEL&FAX 048-461-6669
endou-soudan@i.softbank.jp



<http://www.komei.or.jp/km/asaka-endou-mame/>

平成 31 年 3 月 第 1 回 定例会 一般質問での質問と答弁の要旨

= 学校と地域との防災訓練を！ =

質問：これまで地域の防災訓練は自主防災会が主催実施していますが、学校と連携している訳ではないので、訓練当日は児童生徒の姿はほとんど見られません。今回、第四小学校と第一中学校でコミュニティスクールを実施することもあり、学校も主体的に自主防災会や地域と連携協働し、防災訓練をすることはどうか。また、私が訴え予算化された「避難所開設キット」も活用出来るよう進めて欲しい。さらに防災倉庫の備蓄品の見直しや分かりやすいような改善も合わせて実施すべき。



答弁：コミュニティスクールの仕組みを反映することによりお互いの顔の見える関係づくり、学校と地域が連携した防災訓練の実施に向けて検討します。また避難所開設キットを関係団体に実際に使用し体験いただくことで、キットの周知も加え活用に向けて検討してまいります。さらに防災倉庫の備蓄資機材なども再点検してまいります。

防災ぷち情報！



参考例 男女の区別がつかないものなどを



避難現場！

特に女性の方へ、避難所での服装は…
気分も落ち込むため明るい色を用意したい…
ダ報道されず、実は被災地で本当に多いのが

性犯罪です！

洋服は遠くから見ても男女の区別がつかないような色や露出が少ないものなどを用意することをお勧めします。
単独行動は避け声かけなどを心がけましょう。

= 地域の実績！ =

小さな声を形に！
路地の安全対策をミラーや看板設置等いくつか実施してきたものの事故が発生。
地域の方と市担当課と一緒に現場を再度調査し更なる対策を実現しました。



日頃の活動の様子や市の情報など
毎日SNSで発信しています。
ぜひ！お立ち寄りください。



こちらから



ホームページ



フェイスブック



ツイッター



ライン